



ひとにやさしく かんばりすぎずに継続し勇気をもって しっかり学ぶ 東っ子! 413名

【今回の学校だよりも、電子媒体でのみの配信となります。児童用には教室に先生方が掲示していただいています。()】

2年生の夏休みの思い出作品展のご紹介です。(素敵な世界が2階に広がっています。)

いろいろなことがあり、少し悲しい想いをして今朝がた16日(火曜日)にとぼとぼと校内をみつめていましたら2年生の教室の前を通りかかると「まつおちゃんとしろ〜!」

「This was the best summer ever! (この夏は最高だったよ〜)」

と気合を入れてくれた

作品集が無言のメッセ

ージを私にくれました。

つまり、本当に2年生の

皆さんには、元気をいた

だきました。掲示してく

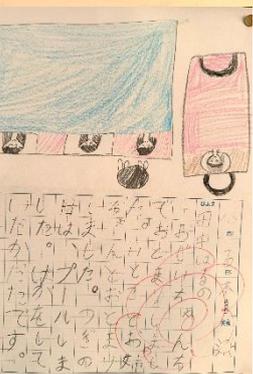
ださいました2年生の

先生方、そして、サポ

ートいただいております先生方、保護者のみなさん感動をありがとうございました。

P.S.2年生の皆さんが心から楽しかったことを描いた芸術には力があります。世界を変えられる力があります。

人の心も変える力があります。平和にもつながります。64名の皆さんすべてが社会貢献されているのです。



楽しかったことだけでなく、痛かったことや、うれしかったこと、誰とどの思い出なのかわかりましたし、イラストにも素敵な思い出の主張点が描かれてい
ます。「最後に出来事の感想が書いてあることが素晴らしいです。」と言われていた小さい頃の思い出がよみがえりました。気持ちを書いている所が2年生はさすがで
すね。掲載した5人もですが、全員素晴らしいです。改めましてみなさん元気をあたえてくれてありがとうございました。()



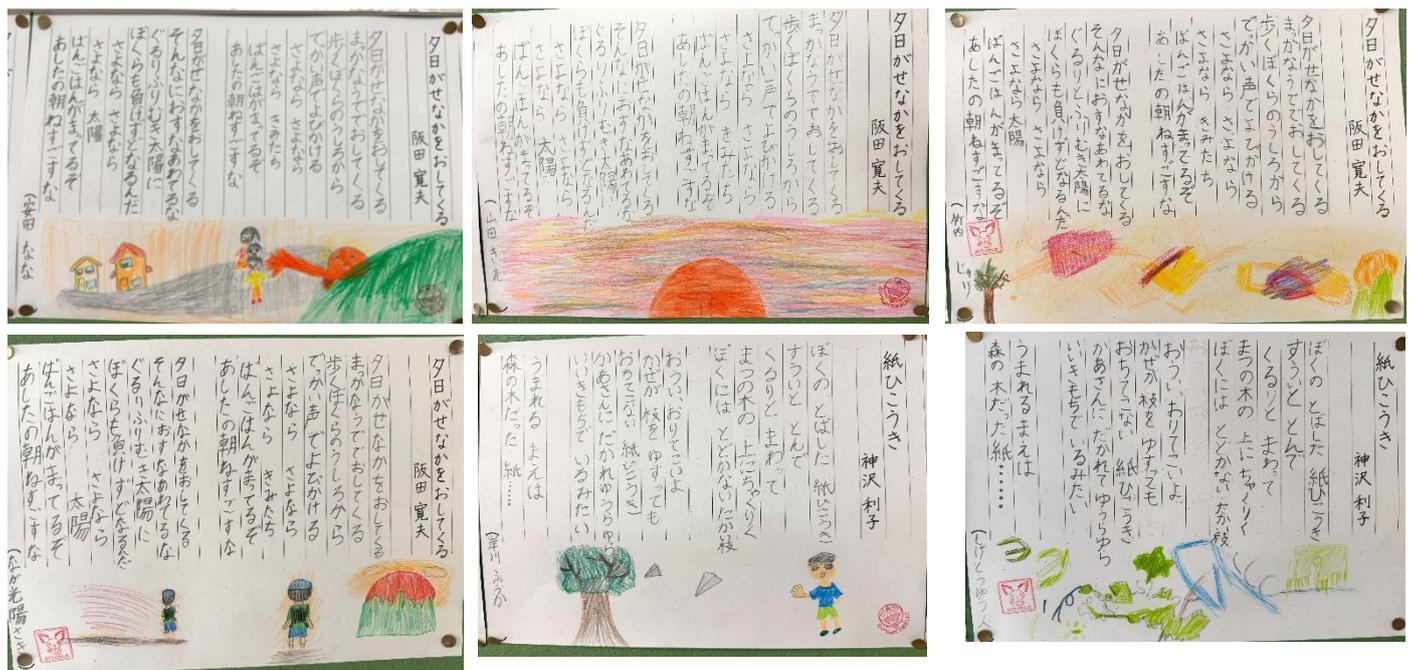


3年生の9月の国語の学習「巻頭詩」のイラストができています。ありがとうございました。

2年生の教室横のテックスの思い出の絵で感動した私は、校長室に戻る前に、図書室前の廊下に差し掛かりました。すると、すてきな虹の絵だった3年生のテックスがもう学習した国語の巻頭詩の作品が掲示してあるではありませんか……。阪田寛夫さんの「夕日が背中を押してくる」と、神沢利子さんの「紙ひこうき」です。



阪田寛夫さんといえば、童謡の「さっちゃん※」の作詞者です。※坂田さんの南大阪幼稚園時代の1つ上の幸子さんが転園した時の思い出の歌。生きていたらしゃれば、ちょうど101歳でいらしゃいます。神沢利子さんも現在お元気で100歳を迎えられました。三鷹市で個展も開かれたそうです。児童文学者で「たまごの赤ちゃん」や、「ちびっ子カムの冒険」が有名ですね。いつまでもお元気でご活躍を祈念いたします。「飯東小の子ども達も利子先生や寛夫先生の詩をイメージして素敵なイラストを描いていますよ〜。」と叫びました。3年生の皆さん、朝日で背中を押してくれて、紙飛行機で朝日の中で旅行したような気持ちになりました。58名の3年生の皆さん。3年生の先生方、関係の先生方、すてきな視写とイラストありがとうございました。



P.S.2年生の先生方も3年生の先生方も素晴らしいのは、丸やハンコが記されている所です。「評価というものは大切で、書かせばなしにしていなくて、ハンコや丸をつけてあるということは、一人ひとりを見つめてくださっているということが見えている方や保護者にもわかりますし、子ども達が一番喜びも悲しみも感じます。」38年前に私が3年生を教育実習させていただいた園田ふみよ先生からいただいた言葉です。



～夢ばかり多すぎて 急ぐだけのあのころ～

作詞：竹花イチコ 作曲：伊豆田ヒロユキ

by 伊豆田洋之 [SILENT FACE♪]